

新規

事業者名

株式会社BEAR HOUSE

<2030年のSDGs達成に向けた経営方針と目指す姿>

当社は「環境と調和し、豊かな暮らしと未来を創る」を経営理念に掲げ、2030年に向けてパッシブハウス・ZEH/LCCM住宅を標準仕様とし、人と自然が共生する豊かな地域環境を目指します。

<SDGsに関する重点的な取組み及び指標>

三側面 (分野に <input checked="" type="checkbox"/> )	SDGsに関する重点的な取組み	指標 (更新時に向けた数値目標)	
<input checked="" type="checkbox"/> 環境 <input type="checkbox"/> 社会 <input type="checkbox"/> 経済	パッシブデザインの普及	項目	パッシブデザインの建築割合
		現状(2025年)	更新時(3年後)
		新築住宅の10%	新築住宅の30%
<input type="checkbox"/> 環境 <input checked="" type="checkbox"/> 社会 <input checked="" type="checkbox"/> 経済	くらしに彩を。まちとつながる発信基地 (地域住民参加型のイベント開催)	項目	地域イベント開催回数
		現状(2025年)	更新時(3年後)
		3回	12回
<input type="checkbox"/> 環境 <input checked="" type="checkbox"/> 社会 <input checked="" type="checkbox"/> 経済	年齢を問わない新卒・中途採用の実施	項目	採用の人数
		現状(2025年)	更新時(3年後)
		0名	10名

・「SDGsに関する重点的な取組み」には環境・社会・経済の三側面の全てについて、重点的な取組みを記載してください。なお、取組みが複数の分野に該当する場合は、それぞれの分野にチェックを入れてください。

・「指標(更新時に向けた数値目標)」には、それぞれの取組みに対する「目指す姿」の実現を念頭に、それを評価するための指標項目と、現状の数値および更新時(3年後)の数値目標を記載してください。

※提出前に全てセルが青色から白色に変更になっているかをご確認ください。

<パートナーシップ>

パッシブハウスの会員として勉強会等で得た知見を活かし、従業員教育や設計・施工に反映している。また、協力業者・取引先との技術共有、地域社会への普及活動、行政との連携を通じて、省エネルギー住宅の推進に取り組んでいる。

・「パートナーシップ」には、企業やNPO法人、行政など関係機関との連携を記載してください。